

平成 24 年 2 月 16 日
市民・文化観光・消防委員会資料
市 民 局

社団法人横浜市レクリエーション協会の解散と 公益財団法人横浜市体育協会との統合について

横浜市のスポーツ・レクリエーション施策を、より着実かつ体系的に推進するため、社団法人横浜市レクリエーション協会が解散し、平成24年4月1日から、公益財団法人横浜市体育協会と統合いたします。

これにより、これまで両団体が培ってきたノウハウを一体的に活用し、より効果的な事業展開を図ります。

1 背景

平成23年に制定された「スポーツ基本法」において、レクリエーションがスポーツ法体系の中に明確に位置づけられたことに伴い、従来以上にスポーツとレクリエーションの緊密な結びつきが求められるようになりました。

2 期待される効果

- (1) 両団体が持つ専門性やこれまでの蓄積の有効活用
- (2) 類似事業の整理統合による効率的・効果的な事業展開
- (3) 事務局体制の一元化による事業運営の効率化

3 両団体の対応

- (1) 横浜市レクリエーション協会は平成24年3月31日限りで解散し、その事業及び財産を横浜市体育協会に引き継ぎます。
- (2) 横浜市レクリエーション協会を構成する各競技団体は、「レクリエーション連合」として横浜市体育協会に加盟し、同協会を構成する種目別団体の一つになります。

4 スケジュール

平成23年12月14日	横浜市レクリエーション協会理事会及び総会で解散を議決
平成23年12月16日	横浜市体育協会理事会で説明
平成24年1月13日	神奈川県教育委員会に解散を届出
平成24年1月25日	神奈川県教育委員会が解散を許可
平成24年3月26日	横浜市体育協会理事会 レクリエーション連合加盟承認予定
平成24年3月31日	横浜市レクリエーション協会解散
平成24年4月1日	統合後の体制が稼働
平成24年6月	清算完了

(裏面に続く)

5 両団体の概要

項 目	横浜市レクリエーション協会	横浜市体育協会
法人形態	社団法人	公益財団法人
沿 革	昭和26年 設立 昭和56年 社団法人化	昭和4年 設立 昭和61年 財団法人化 平成19年 財団法人横浜市スポーツ 振興事業団と統合 平成23年 公益法人に移行
構 成	加盟団体16 (フォークダンス・民踊・ グラウンドゴルフ・ ウォーキングほか)	種目別競技団体 51 地域団体(各区体育協会) 18 学校関係団体 3 合 計 72団体
主な事業	レクリエーションの普及振興 指導者養成	スポーツ振興 指導者養成 施設の管理運営 イベントの企画運営 スポーツ情報の提供

6 4月以降の公益財団法人横浜市体育協会の組織体制

